



スポーツと人で、
日本と世界がつながる

開発途上国へ

スポーツ用品寄付



不用になった野球用具をお寄せください

今回ご提供いただいた野球用具は、世界の野球グローブ支援プロジェクトを通じて開発途上国や国内の福祉団体等に寄贈されます。

※野球用具は **グローブ、バット、ボール** が対象です（左右、硬式・軟式を問わず）。
※SFTCからの要請に基づき、毎回、募集がかかる時期・国・物品は異なります。
※おもちゃの野球用具、著しく劣化・損傷しているものはご遠慮いたします。
新品・中古は問いません。

締切
2019
9/23(日)

SPORT FOR TOMORROWは、2020年に行われる夏季オリンピック・パラリンピック競技大会を東京に招致する際、I O C総会において安倍晋三首相が発表したことをきっかけに始まった日本政府が推進するスポーツを通じた国際貢献事業です。
2014年から2020年までの7年間で、開発途上国をはじめとする100カ国・1000万人以上を対象としたあらゆる世代の人々にスポーツの価値を広げていく取り組みです。

Sport for Tomorrow is a programme which the Government of Japan promotes to contribute to the international community through sport. The programme was announced by Prime Minister Shinzo Abe at the IOC Session on the occasion of Tokyo making a bid for 2020 Summer Olympic and Paralympic Games.
The programme aims at sharing the values of sport with more than 10 million people of all generations in over 100 countries, including developing countries, in the course of seven years between 2014 and 2020.



公益財団法人金沢市スポーツ事業団は、JPPC日本公共スポーツ施策推進協議会を通じてスポーツ・フォー・トゥモロー・コンソーシアム [SFTC] に参加協力しています。

